

令和4年度 第2回文化財保護審議会 議事要旨

日時 令和5年2月7日(火) 13時30分～
会場 生涯学習センター1階 団体活動室

- ◆出席者
- ・委員：田口健一(委員長)、佐藤孝子(副委員長)、長谷川博、勝又俊博、倉澤庄次郎、中西章夫(順不同)
 - ・裾野市教育委員会：教育長 風間忠純
 - ・(事務局)裾野市生涯学習課：課長 古谷伸導、係長 齊藤基博、主査 志田千麻

1. 開 会 (事務局)

2. 教育長あいさつ(風間教育長)

日頃より当市の文化財行政にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、文化財の指定について協議と伺っているのでよろしくご審議をお願い致します。

3. 委員長あいさつ(田口委員長)

委員の皆様には、11月末に(富士山資料館での神像等の)現地確認を行い、先月は、文化財防火デーに出て頂きました。(文化財防火デーは)子ども達も消火活動を通して文化財に対する愛護精神が芽生えたと思います。

4. 協議事項

●令和4年度・5年度事業について(事務局から説明)

(以下、委員からの意見等)

- ・生涯学習センターで実施している歴史講座について
 - ★歴史講座への対応に文化財保護委員を活用し、実績としてはどうか?
今後、文化財保護審議委員さんにご対応頂ければありがたい。
- ・学校の教職員について
 - ★「裾野の歴史」について学校の教職員向けに伝えていきたいが・・・。
個別に各委員に歴史講座やコミュニティスクール関連事業を依頼することを検討。
- ・文化財フォトコンテストについて
 - ★フォトコンテスト結果について、市民へのPRが充分でないのでは・・・。
現行では、結果を市WEBサイトに載せているが、郷土史だより等の媒体への掲載も検討したい。

●文化財指定「木造四面女神像」「木造隨身像」について

・令和5年2月1日付で新規指定の諮問があったので、有形文化財に該当するか審議をお願いしたい。

－ 事務局より「木造四面女神像」「木造隨身像」について説明－

(以下、委員からの意見等)

★6年前、指定について話が進んでいたが、管理面の課題があり、指定が立ち消えになったと聞いている。どのように保管をするのか。指定は、管理の面を考えなくてはならない。(管理が難しいようなら)博物館で預かってもらうのも必要。

★様々な先生方が研究されており(価値が確立しているため)指定は良いと思う。

★山梨の女神像(木造浅間神像)が重文(国の重要文化財)該当しているので、(今回の)指定は当然だろうと思う。

審議の結果

「木像四面女神像」「木像隨身像」は裾野市指定文化財に値する(委員全員一致)

審議結果は、田口委員長から風間教育長に答申した。

5. その他

・次期委員について

今年度で文化財保護審議員の任期満了となることを連絡。

・無形民俗文化財について

各地区の民俗文化財の情報があれば委員の皆様から市に提供をお願いしたい。

6. 閉 会 (事務局)